

消防職員特別教育

第 3 0 7 回幹部特別教育を実施しました



[期 間] 令和7年5月26日（月）から6月6日（金）まで
10日間（80時間）

[会 場] 埼玉県消防学校

[到達目標] 消防に関する教育指導技法及び安全管理等の高度な知識及び技術を習得し、職場研修等の推進役となれる。

[教育対象] 職場教育等の指導に従事させようとする者で、消防司令補又は消防士長の階級にある原則として40歳以下の者。

[修了者] 3名

第307回幹部特別教育課程 日課表

月 日 曜 日	1時限 8:40 ～ 9:30	2時限 9:30 ～ 10:20	3時限 10:40 ～ 11:30	4時限 11:30 ～ 12:20	5時限 13:20 ～ 14:10	6時限 14:10 ～ 15:00	7時限 15:20 ～ 16:10	8時限 16:10 ～ 17:00	17:00 ～ 17:15	備 考	
5/26 (月)	入校式	入校 ガイダンス	学校案内 施設説明		「警防活動教育」事前会議 サポート				授業連絡等	第307回幹部特別 教育入校式	
					(教 育 実 習)					警防活動教育 事前会議	
5/27 (火)	第20回 警防活動 教育入校式	総括講話	安全管理 (講義)	ホース 延長要領 (講義)	学生面談／車両説明／VR／ 資機材管理／技能確認			警防活動 教育 総合展示	授業連絡等	第20回 警防活動教育 入校	
		(教 育 実 習)			(教 育 実 習)						
5/28 (水)	実火災 座学	注水技術	実火災 注水	撤収	火災性状		吸気排気訓練		授業連絡等		
	(教 育 実 習)				(教 育 実 習)						
5/29 (木)	ホース延長 (実技)			ポンプ運用 (座学)	ポンプ運用訓練 (実技)				授業連絡等		
	(教 育 実 習)				(教 育 実 習)						
5/30 (金)	屋内進入 (座学)	援護注水 延焼防止 (座学)	援護注水 延焼防止 (実技)	屋内進入・救出 (実技)						授業連絡等	
	(教 育 実 習)				(教 育 実 習)						
6/2 (月)	木造火災想定訓練								授業連絡等		
	(教 育 実 習)				(教 育 実 習)						
6/3 (火)	耐火造火災想定訓練								授業連絡等		
	(教 育 実 習)				(教 育 実 習)						
6/4 (水)	火災総合訓練				効果測定	車両・ 資機材整備	校内服務	第20回 警防活動 教育修了式	授業連絡等	第20回 警防活動教育 修了	
	(教 育 実 習)				(教 育 実 習)						
6/5 (木)	「救急科」入校前日準備 サポート								授業連絡等		
	(教 育 実 習)				(教 育 実 習)						
6/6 (金)	第156期 救急科 入校式	ガイダンス サポート			救急活動(法規)			修了式		第156期 救急科入校	
		(教 育 実 習)			(教 育 実 習)				第307回幹部特別 教育修了式		

児玉郡市広域消防本部 消防司令補 田村 拓也

修了しての感想

第307回幹部特別教育では、警防活動教育の指導者と学生の両方を客観的に見ることができ、指導者の熱意、学生の学ぶ意欲や成長の過程を入校から修了まで双方の目線で体感でき、非常に貴重な経験となりました。この課程で得た知識、教育技法を基盤として指導を受ける側に寄り添った後輩指導を実践していきたいと思います。



後輩へのメッセージ

この教育課程では指導側と学生側を俯瞰的に見ることができ、入校時期にもよりますが一つの教育課程が作り上げられる様子を間近で見て学ぶことができます。

今後の消防人生に役立つものとなりますので当課程への入校をお勧めいたします。

深谷市消防本部 消防士長 浦野 伊玖磨

修了しての感想

この課程を通して、教官と学生という違う視点から客観的に見ることで指導方法や専門的な知識を多く学ぶことができました。ここで得た知識や技術を組織に戻った後も還元していきたいと思います。



後輩へのメッセージ

様々な教育課程に携わることができ、その中で多くのことを学び、サポートをさせていただける専科なので是非お勧めしたいです。

蓮田市消防本部 消防士長 小林 薫平

修了しての感想

10日間と短い期間ではありましたが、幹部特別教育を修了した皆さんの貴重な経験をさせていただきました。

教官・助教官の指導する立場、学生の学ぶ側の立場、その両方を俯瞰的に見ることはでき、多くの気づきがありました。この学びを活かし、自ら実践していきたいと思います。



後輩へのメッセージ

この幹部特別教育では、指導者側の視点と学生側の視点を間近で学ぶことができます。こんな貴重な経験は幹部特別教育でしか、得られないことだと思うので興味のある方は積極的に入校することをお勧めします。